

平成23年度 研究報告会及び見学会のご案内

主催 高圧ガス保安協会 液化石油ガス研究所

液化石油ガス研究所では、研究活動の内容を関係者に広く知って頂く目的で毎年研究報告会を開催しており、皆様の格別のご理解とご支援の下に、本年で24回目を迎えることができました。本年度開催のテーマは「東日本大震災の教訓を踏まえたガス体エネルギーの在り方を探る」と題し、以下の内容で開催することとなりましたのでご案内申し上げます。研究報告会の第1部では、当研究所が現在取り組んでいる委託研究や自主研究の概要及び成果等について報告します。第2部では、関係団体等が取り組んでいる事業や最新の技術的課題等について報告を行います。第3部では、特別講演として都市ガスにおける東日本大震災への対応と今後の取り組みについて、更に、パネルディスカッションとして震災経験を踏まえたガス体エネルギーの在り方について、検討します。いずれの報告もLPガスの保安等に関する最新の動向や情報が含まれていますので是非とも奮ってご参加下さいようお願い申し上げます。また翌日には当協会の研究施設見学も併せて開催を予定しております。

1. 開催日時等

- (1) 日 時 : 研究報告会 平成23年11月30日(水) 10:30 ~ 17:00
研究施設見学 平成23年12月 1日(木) 10:30 ~ 13:00
- (2) 会 場 : 町田市文化交流センター(プラザ町田ビル6階ホール)
《 東京都町田市原町田4-1-14 TEL 042-710-6611 》
◆会場案内図は申込用紙の裏面にございます◆
- (3) 定 員 : 研究報告会 100名〔定員になり次第締切ります。〕
研究施設見学 約20名〔研究報告会参加者のうちの希望者を先着順で受付します。〕
- (4) 参加費 : 9,000円(お一人様、資料代及び消費税を含みます。)

2. プログラム

テーマ: 東日本大震災の教訓を踏まえたガス体エネルギーの今後の在り方を探る

時 間	発 表 テ ー マ 及 び 概 要
9:30 ~	受付
10:30 ~ 10:40	開会の挨拶及び来賓挨拶
第1部 (液化石油ガス研究所報告)	
10:40 ~ 11:00	液化石油ガス研究所活動概要 (液化石油ガス研究所長) 研究所が取り組んでいる研究活動の状況について報告する。
11:00 ~ 11:30	燃焼器自動識別システムの開発について (システム研究開発室 齋藤 尚) 昨年度研究が終了した自動識別システムの開発成果について報告する。
11:30 ~ 12:00	マイコンメータ新機能実証試験について (システム研究開発室 渡邊 克彦) 自動識別機能や一部器具による早切れ防止機能等の新機能の普及に向け現在、取り組んでいる有効性実証試験について報告する。
12:00 ~ 13:00	昼食休憩

第2部（関係団体報告）	
13:00 ~ 13:40	集中監視システム新バージョンについて (NTTテレコン株式会社 技術開発部長 谷合 洋 氏) この度、新しく制定された通信規格の概要及び新バージョンの普及に向けて実施している新型NUC、メータを利用した有効性実証試験について報告する。
13:40 ~ 14:10	LPガス用小型FRP容器のフィールドテストについて (中国工業株式会社 取締役 細川 光一 氏) LPガス用小型FRP容器の実用化に向けた取り組み状況について報告する。
14:10 ~ 14:40	ガス栓の誤開放事故防止について (社団法人日本エルピーガス供給機器工業会 専務理事 榎本 正徳 氏) ガス栓の誤開放事故防止について報告する。
14:40 ~ 14:55	休憩
第3部（特別講演、パネルディスカッション）	
14:55 ~ 15:35	【特別講演】 東日本大震災への対応と今後の都市ガスの取り組みについて (一般社団法人日本ガス協会 企画部長 樽本 和芳 氏) 先頃発生した東日本大震災に対する都市ガス業界の対応と今後の取り組みについて報告する。
15:40 ~ 16:55	【パネルディスカッション】 震災経験を踏まえたガス体エネルギーの在り方について 災害に強いと思われていたLPガスも実際は停電で機器が動かなかった等、ガス体エネルギーの在り方が問われている。そこで業界の有識者の方をパネリストに迎え、震災経験を踏まえた今後の在り方についてパネルディスカッションを行う。 (パネリスト) 岩谷産業株式会社 理事 三木田 裕彦 氏 アストムエネルギー株式会社 企画本部 技術主幹 萩原 一裕 氏 NPO法人テレメータリング推進協議会 専務理事 土屋 十萬紀 氏 その他 (司会進行) 日本LPガス協会 企画グループ 調査役 荒畑 誠 氏
16:55 ~ 17:00	閉会の挨拶

※講師及び発表の順番は都合により変更することがあります。

3. 振込先等

9,000円(お一人様、資料代及び消費税を含みます。) ※振込手数料は申込者様にてご負担下さい。

金融機関名	銀行コード	支店名	支店コード	預金種別	口座番号
三井住友銀行	0009	東京公務部	096	普通	0002460
郵便局					00170-7-48676
名義人: 高圧ガス保安協会		名義人カナ: コウアツガスホアンキョウカイ			

※受付後の返金はできませんのでご了承下さい。(参加者の変更は可能です)

※領収書及び請求書の発行を希望される方は、研究業務課へお問い合わせ下さい。

4. お申込方法

参加費をお振込の上、下記の(1)または(2)の方法で、お申込み下さい。

(1) 郵送またはファクシミリ

添付の参加申込書に所定事項をご記入の上、参加費の振込領収書(コピー可)を貼付し、5の申込先までご送付下さい。

(2) 電子メール

メール件名「平成23年度 研究報告会申込」とし、下記の①～③の項目をもれなく記載した上で説明会用メールアドレス lpglab@khk.or.jp へ送信して下さい。

- ①参加者の氏名、ふりがな、会社名、部署名、住所、電話、メールアドレス
- ②本件連絡担当者(参加者と異なる場合のみ、日中連絡が取れるところ)
- ③参加費の振込予定日、金額、振込銀行、振込名義人
申込内容及び入金を確認の上、参加票を電子メールまたは郵送にて送付させていただきます。
参加票は報告会当日、受付に提出して下さい。

5. 申込先(お問い合わせ先)

〒194-0035 東京都町田市忠生2-16-4
高圧ガス保安協会 液化石油ガス研究所 研究業務課

TEL:042-793-1033

FAX:042-792-7058

メールアドレス: エルピージーエルエービー @ ケーエイチケー オーアール ジェイビー
lpglab@khk.or.jp

6. 研究施設見学への参加について

12月1日(木)10時30分から当協会が東京都町田市に所有する研究施設(液化石油ガス研究所、高圧ガス保安研究室)の見学会を実施致しますので興味のある方は、この機会にぜひご参加下さい。

○見学は、2班に分けて行いますが見学内容は同じです。

○現地集合、現地解散とさせていただきます。

○実験装置や設備の説明は、研究担当者が行います。

○参加希望の方は、4のお申込時にその旨を申込書に記入下さい。(電子メールでのお申込の際は「見学参加希望」と明記)見学のみの参加はできません。

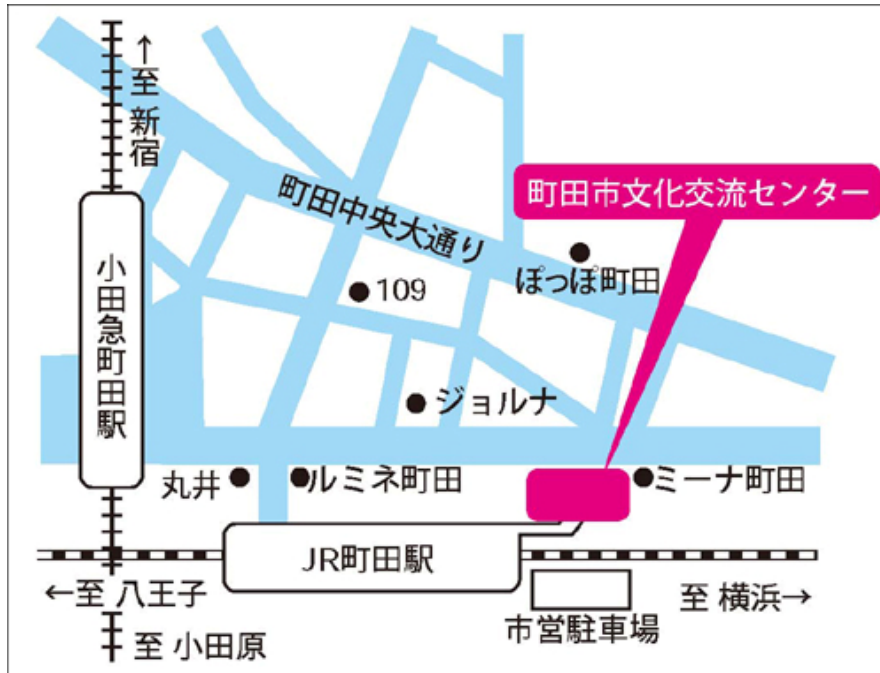
○ご不明な点は研究業務課へ直接お問い合わせ下さい。

会場案内図(会場には駐車場がございません。お車でのご来場はご遠慮願います)

平成23年度 研究報告会会場(平成23年11月30日開催)

町田市文化交流センター(プラザ町田ビル6階)

《 東京都町田市原町田4-1-14 TEL 042-710-6611 》



- ◎ JR横浜線「町田駅」町田ターミナル口直結(新横浜方面側出口)
- ◎ 小田急線「町田駅」西口(JR横浜線乗り換え方面出口)から徒歩5分

お申込者等の個人情報の取り扱いについて

本研究報告会に際し、申込書に記載いただいた個人情報は、受付事務(参加票の送付及び事務連絡)に使用するほか当協会が実施の高圧ガスに関する説明会のご案内及び保安教育に関する情報提供などに使用させて頂くことがあります。今回、収集した個人情報は、ご本人の了解なく意図的に外部に公開・提供することはせず、適切に管理いたします。

必要に応じコピーしてご使用下さい。

申 込 書

平成23年度 研究報告会 平成23年11月30日(水)開催

研究施設見学 平成23年12月1日(木)開催

高圧ガス保安協会

企業名(団体名)	
住所	〒
電話・FAX	
連絡担当者	
E-mail	

参加者	部署・役職	E-mail アドレス	12月1日(木) 見学会申込み(〇印)

参加票はご入金確認後に E-mail または郵便にて送ります。

○研究施設見学について

- * 研究施設見学は、先着 20 名までとさせていただきますので、ご了承下さい。
- * 現地集合、現地解散とさせていただきます。
- * 見学は午前 10 時 30 分より実施しますので、10 時 15 分までに集合して下さい。
- * 詳細については、参加申込者の方に対して追ってご連絡申し上げます。

振込受領書のコピーを貼付して下さい。

- * ご入金後、本申込書に振込受領書のコピーを添えて FAX 下さるようお願い致します。振込の確認が出来次第、参加票を各参加者に発送させていただきます。

FAX 送信先: 042-792-7058